

東京オリンピックは
世界に何を見せるのか



人類の祭典オリンピックは肉体を通し、創造の限界を探る国際博覧会である。創造の歓喜を余さず見せたのが1992年バルセロナ。2008年北京は経済と文化の一流国家をプレゼンするためのステージ。開催2度目のロサンゼルスやロンドンにしても3度目は緊張感はなく、理念、目的の無いオリンピックだった。

東京オリンピック2020の理念と目的は何なのか。笛吹けど踊らず。2度目のジンクスを打ち破り、先進のアニメ都市を見せることができるのか。

世界の都市から学ぶ

オリンピック都市に見る 建築と美術

2018年

3/26 (火) 13:30-16:00

(スライド上映とトークは13:30-15:00 予定)

千代田区富士見区民館

東京都千代田区富士見 1-6-7 TEL:03-3263-3841

スライドトーク

進行

樋口日出子

アーバンアートアーカイブス代表
SF21 理事

解説

樋口正一郎

造形家・都市景観研究者

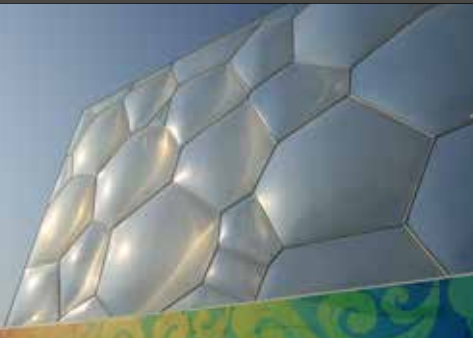
資料代:1000円

■共催:アーバンアートアーカイブス、NPO法人SF21(経営活力創造会議) ■問合せ先:uaa-higuchish@kyf.biglobe.ne.jp

■TEL:090-1451-9339(樋口) *写真提供/樋口正一郎



・JR飯田橋駅(西口)から徒歩5分
・地下鉄東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線 飯田橋駅から徒歩5分



<http://www.uaa-higuchi.jp/>